

CAREER DEVELOPMENT

香川大学工学部は

就職に有利

です!

平成23年3月卒業(学部・大学院)就職率90.8%

2009年安全システム建設工学科卒業

愛媛

株式会社大建設工務 秋重 正幸

学校や病院など公共施設の耐震診断をしています。補強が必要となった建物の、補強設計も行います。設計した建物が竣工したのを見ると、やりがいを感じます。卒業研究で民間企業に行って実験したり、試行錯誤した研究室での経験が、自分を成長させたと思います。



2009年安全システム建設工学専攻 博士前期課程修了

広島

復建調査設計株式会社 樋口 綾

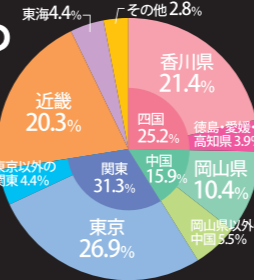
“人と人とのつながり”を大切に仕事をしています。今の仕事は“団地再生プロジェクト”。高齢化した団地の問題を住民と一緒に考え、再生に向けた取り組みを行っています。大学時代の都市計画関連の研究を通して、「地域に密着した仕事をしたい!」と思い、今に至っています。



地元はもちろん東京・大阪圏にも強い就職実績。

東京・大阪圏の就職に強い!

工学部の学生の3人に1人が関東の企業に、5人に1人が近畿圏の企業に就職しています。地元香川や中四国の企業に就職する人も多く、卒業生は全国で活躍しています。就職先は製造業、情報通信系や公務員など幅広いのも特長です。



「国立」は求人数が多い!

約200人の学生に対し求人数は2000人!求人数が多いのは国立大学ならではのですが、工学部ではさらに、推薦応募で就職しやすいという特長があります。大学からの推薦で就職する人が約3割。そのほとんどが一流企業に内定しています。

きめ細かくサポート

本当に自分が納得できる内定獲得のために、きめ細かい進路指導やアドバイスを行っています。教職員との面談を通して自分の適性や業界の事情・動向に理解を深めます。工学部には企業出身の先生も多いので、よりリアルな情報を得ることができます。



2009年知能機械システム工学専攻 博士前期課程修了

埼玉

株式会社本田技術研究所 吉田 誠

自動車の強度・耐久性を保证するために、実車試験やコンピュータ解析などを行う仕事をしています。大学での自動車の安全技術の研究や、授業の材料力学などの知識が役立っています。工学部では必要な知識を幅広く学ぶので、卒業後、広い分野で活躍する機会に恵まれると思います。



2010年知能機械システム工学科卒業

香川

四国電力株式会社 松元 俊明

工場やビル等に省エネの提案をする仕事です。電気やガスなどの使用量を様々な計測器を使って調査するので、大学で学んだ電気や機械の知識を活かしています。工学部では、実験を交えて実践的な学習ができるので、より一層工学に興味を持つことができると思います。



2007年安全システム建設工学専攻 博士前期課程修了

香川

国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 太田 均

四国管内の港湾及び海岸に関する工事等の実施に対して予算管理等を担当しています。仕事では工学部で学んだ土質力学が役立っています。海岸事業の会議では専門用語が飛び交うので知識は必要不可欠です。工学部のよさは講義内容。貴重な体験談を踏まえて説明してくれます。



2008年安全システム建設工学科卒業

東京

経済産業省 商務情報政策局 渡邊 幸

経済産業省は、経済の発展、エネルギーの安定的な供給及び産業活動の安全規制を任務としており、多岐にわたる業務を担当しています。安全システム建設工学科では、環境や建築などさまざまな分野を学ぶことができたので、幅広い業務にも対応することができています。



2009年知能機械システム工学専攻 博士前期課程修了

千葉

新日本製鐵株式会社 技術開発本部 環境・プロセス研究開発センター プロセス技術部

森岡 功輔

私は、鉄鋼製造プロセスの開発を行っています。2年目になって、ようやく周囲の状況、環境に慣れてきました。大学で学んだ解析手法を活かして新しいプロセスを考え、それを製造現場へ適用すべく、実験を重ねる充実した毎日過ごしています。



2005年知能機械システム工学専攻 博士前期課程修了

東京

オリンパス株式会社 兵頭 亮治

医師の操作により小型マニピュレータを動かす手術支援ロボットの研究開発に携わっています。仮説、計画立てをし、検証、実験を行うといった開発のサイクルは、研究室で学んだことが生きています。成長する機会がたくさんある素晴らしい環境の中で、皆さんも自ら進んで成長してほしいと思います。



2007年信頼性情報システム工学科卒業

長崎

佐世保市役所 技術職(電気担当) 松田 梓

庁舎管理の仕事をしています。信頼性工学で得た知識をもとに機材故障を減らすか、故障時に被害を最低限に抑えるにはどうすべきかを頭において取り組んでいます。現場作業から事務まで様々な仕事にチャレンジできるのは、工学部で学んだ幅広い知識と感性のおかげです。



2004年信頼性情報システム工学専攻 博士前期課程修了

愛媛

NECシステムテクノロジー株式会社 プラットフォーム事業本部 サーバ基盤事業部・1WAS-G

八木 俊朗

NECのコンピュータに組み込まれる制御プログラムの設計・開発を担当し、最先端の技術開発を行っています。学生時代は最適化設計をテーマに産官学連携の共同研究を行いました。この経験から得た横断的な知識や考え方は分野を越えて今もなお僕の強みとなっています。



2009年材料創造型工学専攻 博士後期課程修了

愛知

豊田合成株式会社 オプト事業部 開発部

藤井 健輔

大学では金属、有機・無機化学や半導体などの原理から応用の方法を授業と実験実習で学び、身の回りにある“もの”の見え方が変わる知識を身に付ける事ができました。研究室で学んだナノメートルオーダーの人工構造とその物理をベースに、現在は会社でLED開発事業をしています。



2009年材料創造型工学専攻 博士前期課程修了

香川

アオイ電子株式会社 品質管理部 品質管理課 宮脇 大典

私は品質管理を行う部署で、不良品が出たときの製品の解析、装置・部品の解析等を行っています。その際、大学で学んだ問題に対するアプローチ方法が大変役に立っています。基礎的な知識の重要性を感じると同時に、大学で学べる有益さを感じています。



2004年信頼性情報システム工学科卒業

岡山

株式会社シンフォーム 通販システム部

徳田 征子

私はベネッセの基幹商品である進研ゼミの会員様へ教材を届けるためのシステム開発をしています。設計から開発まで行なう中で、大学時代に学んだプログラミング経験がとても役立っています。お客様に届くものを作る喜びと、自分でものを面白さを実感しています。



2007年信頼性情報システム工学科卒業

兵庫

三菱電機株式会社 木田 博崇

衛星通信システムの提案・設計・プロジェクト管理を行っています。大学で学んだ工学系専門科目は、システム設計全般に役立っています。当工学部は国際インターンシップや資格取得などが充実しており、勉強だけではなく彩りや実りのある学生生活が送れると思います。



2009年材料創造型工学専攻 博士前期課程修了

愛知

株式会社デンソー 材料技術部 材料解析室

福塚 隆司

仕事を進める上で、授業で学んだ材料分野(有機・無機など、物性や組成を決める根幹)の知識が基盤となっています。また現在の仕事と強い関係があるトライボロジー分野(摩擦や潤滑に関する学問領域)の研究をしていたので、その研究も直接的に仕事に活かしています。



2006年材料創造型工学科卒業

広島

マツダ株式会社 環境安全技術部 日豪亜・中南米認証Gr.

野間 朋子

車両を各国で販売するために必要な政府認可取得のための試験・届出活動、各国の技術法規とその将来動向を開発に展開する業務を担当。車両技術法規は安全から排気ガス、リサイクルや環境負荷物質など多岐に渡るため、様々な分野を学ぶ材料学が活かしているのではと感じています。

